

平成31年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	1. 合併浄化槽普及促進事業
項	2. 清掃費	中事業	
目	3. し尿処理費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	93,797
臨時	単独	計画	0	0	11,747	第5章 基本施策5 施策1	住環境が整備された住みやすいまちづくり	93,797
							下水道の整備	30,562
							生活系排水の適正処理を進めます	23,002
								13,083
								13,575
							平成32年度	13,575

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	5,506	
本年度当初査定額	6,946	13,575

財源内訳	国庫支出金	県支出金	市支出金	道庁支出金	国庫等	その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				5,506	△5,506
本年度当初査定額	2,568	4,378				0	6,629

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・下水道認可区域と農集排事業区域を除く市内で、高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、設置費用の一部を助成します。特に以下の二点は重点的に設置促進を図ります。</p> <p>①単独浄化槽やくみ取便所から合併処理浄化槽への転換</p> <p>②窒素除去型高度処理型浄化槽(N10)型の設置</p> <p>・公共下水道・農集排使用可能区域を除く市内で、合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、維持管理費用の一部を助成します。</p>	<p>(事業の目的) 生活雑排水を未処理で放流している単独処理浄化槽やくみ取便所から合併処理浄化槽への転換を促進するとともに、窒素等を除去できる高度処理型合併処理浄化槽を促進します。</p> <p>また維持管理費用の助成により浄化槽の適切な維持管理を促進します。</p>	<p>(事業の効果) 生活雑排水の流入抑制や、印旛沼等に流入する窒素を減少させることなどにより、公共用水域の水質改善が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	13,575	12,883	692

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	03	02	01	00	循環型社会形成推進交付金	1,128	2,568	3,616	△1,048
	16	02	03	02	02	00	生活排水対策浄化槽推進事業補助金	4,378	4,378	3,656	722
差引一般財源								△5,506	6,629	△7,272	13,901